

大きな栗と満面の笑顔でいっぱい！ ～児童館・幼稚園園児栗拾い～

秋晴れとなった10月12日（水）、村営第二牧場内にある栗農園で児童館、幼稚園の園児と保護者約80名（参加は尻屋幼稚園、岩屋児童館、白糠幼稚園）が栗拾いを体験しました。

栗農園は、東通村地区総代連合会（会長：吉田昭美入口部落総代）が、村の観光産業の活性化を図ることを目的に、平成16年から17年にかけて1、200本の栗の木を植樹したものです。

園児は、大きなバケツや袋などの入れ物を持ち、元気いっぱいに斜面を駆け回って栗を探しました。イガ栗を見つけてはお母さんに教えてもらいながら棒でうまく割って栗を取り出し、たくさんの栗を集めていました。

子ども達の賑やかな笑い声が秋晴れの栗農園内に響きわたり、爽やかな一日となりました。



イガに気をつけて慎重に・・・



多くの皆さんが栗拾いを楽しみました



うまく取れたよ！

ZERO(尻労)、強豪相手に健闘！ ～第22回ミズノオープン男子ソフトボール東北・北海道大会～

10月15日（土）・16日（日）、東通村及びむつ市を会場に、第22回ミズノオープン男子ソフトボール東北・北海道大会が開催され、8月に開催された青森県予選で優勝した本村のクラブチーム『ZERO（向井祐樹監督・尻労）』が出場しました。

今回の大会には東北・北海道に加え関東からも参加しており、全14チームで優勝が争われました。

東通中学校野球場を会場に行われた1回戦で、ZEROは今大会優勝チームの『強人群（北海道）』と対戦。小雨が降る厳しい環境の中で健闘しましたが、惜しくも1回戦敗退となりました。

ZEROの皆さんは、今回の悔しさをバネに来年の上位入賞への決意を新たにしていました。ZEROの今後の更なる活躍に期待します。

